



吉本 秀二 議員

行政・団体・民間
の役割分担も重要

観光行政に基本理念・町の責務必要では

答 県観光条例を参考に嵐山町らしいものに

をし、助成をし、一緒にやっていく。県の条例を参考に嵐山らしいものを作り、提言の方向で進めていきたい。

問 嵐山町は日本一のラベンダー園を指し、観光振興に踏み出した。第5次総合振興計画では、観光ルートの設定・標識の設置・観光マップの提供も謳われている。そこで、道路愛称名・駅観光自転車・駅コインロッカー・観光コースマップ（ウォーク用・サイクリング用）・駅重忠公像設置・直売所に大型風丸人形設置の考えについて伺ったが、研究するとの答弁だった。町の観光行政に対するスタンスは。

答 嵐山町は日本一のラベンダー園を指し、観光振興に踏み出した。第5次総合振興計画では、観光ルートの設定・標識の設置・観光マップの提供も謳われている。そこで、道路愛称名・駅観光自転車・駅コインロッカー・観光コースマップ（ウォーク用・サイクリング用）・駅重忠公像設置・直売所に大型風丸人形設置の考えについて伺ったが、研究するとの答弁だった。町の観光行政に対するスタンスは。

問 総合振興計画平成27年度改訂版で、観光協会を支援し、とあったものを連携し、に変えているがなぜか。
答 企業支援課長 観光協会の法人化に向け、支援から連携に替えた。



観光資源をつなぐマップ必要



川口 浩史 議員

早く悪臭をなくして

答 今後も実施する

セイメイファームのアンモニア測定は実施を

問 11月11日セイメイファームの「現地視察と話し合い」が行われた。そこでセイメイファームは特定悪臭物質濃度規制地域外という理由で臭いの元のアンモニアを測定させないということだった。そこで(1)この測定はどの位続けてきたのか(2)費用はどが負担していたのか(3)臭気指数は測定した結果、基準値18のところ34もあった。どんな指導をしているのか。

答 環境課長 (1)15年間続けてきている

問 学童保育を10月から指定管理にしシダックス社が運営している。変更の理由は今現在の体制では指導員のなり手がみつからないということだった。しかしシダックス社に変えても結果は同じだ。指導員が毎日のように替わっているのだ。なんとかやりくりして様子が見える。子どもの成長にとって良いはずがない。指導員がコロナ口替わっていることを町は把握しているのか。
答 子育て支援課長 常勤、パートとも同じ人が勤務している。違う。課長は現場を見ているのか。

再答 子育て支援課長 シダックス社に移

行直後一回まわってみました。



学童保育室ひまわりの子どもたち

再答 環境課長 勧告の命令に違反すると1年以下の懲役又は100万円以下の罰金がある。

再答 町長 アンモニアの測定は今後も実施する。

再答 環境課長 勧告の命令に違反すると1年以下の懲役又は100万円以下の罰金がある。